



ウポポイ
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間

令和4年1月31日

第32回 稚内開発建設部総合評価審査委員会の 審議概要について

令和4年1月14日に開催した、第32回 稚内開発建設部総合評価審査委員会の議事概要を別紙のとおりお知らせいたします。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 稚内開発建設部

技術管理課 課長 たちばな 橘 のぶいち 暢一 電話 0162-33-1031

技術管理課 課長補佐 ますだ 増田 ひろあき 浩明 電話 0162-33-1086

稚内開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/wk/>

稚内開発建設部公式 Twitter アカウント https://twitter.com/mlit_hkd_wk



第32回 稚内開発建設部総合評価審査委員会 審議概要

開催日及び場所	令和4年1月14日（金） 稚内地方合同庁舎（ビデオ会議）
委員長 委員 委員	○井上 京（北海道大学大学院教授） 宮武 誠（函館工業高等専門学校准教授） 高橋 翔（北海道大学大学院准教授）（○印は委員長）
議事	<p>1 令和3年度総合評価落札方式の入札工事・業務（上半期）について</p> <p>2 個別審議</p> <p>抽出工事の審議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般国道40号 幌延町 元町舗装工事 ・稚内港副港－5.0m岸壁改良工事 ・幌延地区 第3号幹線明渠排水路下流工区工事 ・稚内開発建設部管内 自転車施策調査検討業務
委員からの意見・質問、それに対する回答	
意見・質問	回 答
個別審議 抽出された工事3件、業務1件について概要説明及び審議を行った。	
<p>①一般国道40号 幌延町 元町舗装工事 （施工能力評価型I型 登録基幹技能者評価型）</p> <p>・SMA施工で「北海道型」とあるのは何をもって評価するのか。</p> <p>・企業の評価としてボランティア活動や災害活動の実態を求めている。これは地域外企業には加点されづらいものだが、参加者は理解したうえで入札参加しているということでしょうか。</p>	<p>・広く示されている標準的な施工方法に加えて、より確実な品質確保・向上が見込まれる具体的な管理手法等の記載をもって評価している。</p> <p>・入札公告において公開しており、理解されているものと考えている。</p>

意見・質問	回 答
<p>②稚内港副港－5.0m岸壁改良工事 （施工能力評価型 I 型 若手技術者評価型）</p> <p>・ 施工管理の評価内容として、コンクリート切削屑の取扱いが一般的と思われる施工方法の提案を評価しているのではないか。</p>	<p>・ 港湾規模や周辺利用状況等により工事施工方法は異なる。今回の提案は稚内港の現場条件を考慮した結果、妥当な施工方法であるとして評価した。</p>
<p>③幌延地区 第3号幹線明渠排水路 下流工区工事 （施工能力評価型 I 型 施工計画重視型）</p> <p>・ 安全管理の評価内容として、橋梁上部架設時における安全管理を求めている。工事内容に対し橋梁上部架設工の占める割合は大きくないと考えるが、設問として妥当なのか。</p>	<p>・ 架設作業自体は短期間で終了するが、宗谷地方は常時風が吹き、かつクレーン運転基準の超過する強風を観測する場合も多い地域である。よって、架設作業における安全管理は他と比較して重要であると考えている。</p>
<p>⑤稚内開発建設部管内 自転車施策 調査検討業務 （簡易公募型プロポーザル）</p> <p>・ 技術提案書の評価方法を確認したい。</p> <p>・ 評価点数及び配点割合の妥当性はどのように判断しているのか。</p>	<p>・ 複数の評価担当者による評価結果を取りまとめ、内部委員会による審査を経て評価を決定している。</p> <p>・ 国土交通省では標準的な評価基準・配点を定めており、当該業務の配点はこれに従い設定している。</p>

意見・質問	回 答
【抽出された工事・業務については、適切な評価として認める】	以上